資料２－４

平成３０年度愛知県市長会海外事業について

１．事業の目的

２０２６年のアジア競技大会の愛知・名古屋での開催が決定し、また、リニア中央新幹線の建設が２０２７年開業を目指して始まっており、市長会としてもこうした動向に的確に対応していく必要がある。このため、スポーツのみならず、産業や物産、観光等に関して、県内各市のアジア諸国に対する戦略の構築に資することを目的に、（平成２９年度から）向こう１０年間はアジア諸国を調査先として、海外事業を展開する。

平成３０年度においては、トップセールスにより事業参加市や県内各市の観光及び物産等のＰＲを行うとともに、今後県内各市が海外展開する上での土台づくりともなるよう、現地状況の把握や現地での人脈づくり等を行う。

２．日程等

・日　　程　　平成３０年７月２２日（日）～２７日（金）　６日間
・訪 問 国　　ベトナム、カンボジア
・実施内容
　①　観光・物産に係るトップセールスの実施
　・現地旅行会社への訪問
　・現地観光業者、日系企業関係者等との意見交換会（ﾈｯﾄﾜｰｸﾐｰﾃｨﾝｸﾞ）の開催
　②　訪問国の現地状況の把握、意見交換
　・日本政府関係機関（日本国大使館、JETRO 等）や現地自治体への訪問
　・現地百貨店等の調査
　・現地進出企業等への訪問
・訪 問 先　　右表訪問先(案)のとおり
　　訪問場所は受入先の了解が必要であり、調整中
・経費（１人あたり概算）
　９４万円（市負担　４７万円、市長会負担　４７万円）

３．参加予定市（平成３０年２月１３日現在）

豊橋市、一宮市、瀬戸市、豊田市、安城市、常滑市、小牧市、東海市、田原市

４．現在の事務の進捗状況について

旅行会社２社に企画書及び見積書の提出を依頼し、その結果、企画内容、国内及び現地での支援体制の面から近畿日本ツーリスト㈱に決定しました。

訪問先等は、昨年１２月に参加市長へ照会を行った希望訪問先等のご意見をふまえ、最終確定に向けて調整中であります。

訪問先（案）

訪問国	訪問先・内容	備　考
カンボジア	ジェトロ・プノンペン事務所	日本の貿易促進と対日直接投資に関する事業を実施する独立行政法人
	在カンボジア日本国大使館	
	デンソー・カンボジア社 ※訪問企業は変更可	県内関連企業への訪問
	イオンモールプノンペン	商業施設における日本製品の取扱い状況の視察
ベトナム	ホーチミン高島屋	商業施設における日本製品の取扱い状況の視察
	ジェトロ・ホーチミン事務所	日本の貿易促進と対日直接投資に関する事業を実施する独立行政法人
	ホーチミン市	
	ホシノ・ベトナム（AIRBAG 裁断・縫製に関しての豊田通商による委託加工） ※訪問企業は変更可	県内関連企業への訪問
	現地観光業者、現地進出県内企業等との夕食・意見交換会開催（総勢５０名程度）	
	ミントランガーデン・ユン氏（日越間の観光・経済・文化交流など様々な 事業を展開）	グェン・トリ・ユン氏は一橋大学を卒業し、国際連合地域開発センターでの勤務を経て、1993年、日本でエヌ．アイ．シー．ディ㈱を設立。 2003 年からは日越パートナーシップクラブ（JAVIP CLUB）副会長に就任。 2015 年に旭日小綬章を叙勲。
	旅行会社（SAIGON TOURIST）	ベトナム最大手の国営旅行会社
	旅行会社（調整中）	
	在ホーチミン日本国領事館	